

## 港区子ども家庭総合支援センターの愛称について

### 1 愛称の決定

#### (1) 愛称

ミナトイク

#### (2) 愛称の説明

ミナトイクの「ミナト」と「イク」には、それぞれ3つの意味があります。愛称は、これらの意味を掛け合わせ、区民に身近で、子どもと家族を応援するための施設であることを表現しています。

ミナト…「港区」、「皆と」、「ミナ（フィンランド語のMina『わたし』）」と

イク …「行く」、「育つ」、「育てる・育む」

総合すると…

- ・港区の施設に行こう。港区で育っていく。港区で育てよう。
- ・皆で交流できる施設に行こう。皆と一緒に育っていく。皆で支えあって育てる。
- ・わたしの道を歩んで行く。わたしらしく育っていく。わたしの子育てを大切にする。

港区子ども家庭総合支援センターは、子どもの権利を擁護し、子どもと家族の笑顔あふれる生活を応援するための施設です。様々な問題の解決に寄り添い、子どもと家族が自分を大切に生きていくことを切れ目なく支援していきます。

#### (3) 提案者による説明

「子どもの権利」を守ってあげられるような地域社会の実現への大切な場所として、皆で支えながら育っていくように、という思いを込めました。港（ミナト）区の皆と（ミナ・ト）、育（イク）児を見守っていこう。支援が必要な人は皆（ミナ）行く（イク）場所になるように、という言葉をつなげた愛称です。また、Mina（ミナ）はフィンランド語で「私（ミナ）」という意味があるので、ここに来る子どもたちや家庭を構成する人たちが、「私らしく」生きられるようにという願いも重ねています。

### 2 選定経過

#### (1) 公募期間

令和4年1月11日～2月10日

#### (2) 応募総数

164件（区内47件 区外117件）

#### (3) 選定条件

- ・自作かつ未発表で商標登録されていないもの
- ・区民に身近で多くの人に親しまれる施設としてふさわしいもの

・区立施設等の名称と同一、あるいは類似し混同されないもの

(4) 選定方法

港区要保護児童対策地域協議会代表者会議委員（40名）が、2回の投票を行い、5作品を候補として選定。選定条件に沿って更に調査し、1作品を決定

**3 今後の予定**

令和4年3月31日 港区ホームページで発表

令和4年4月1日以降、区の刊行物や港区ホームページ等で幅広く活用します。